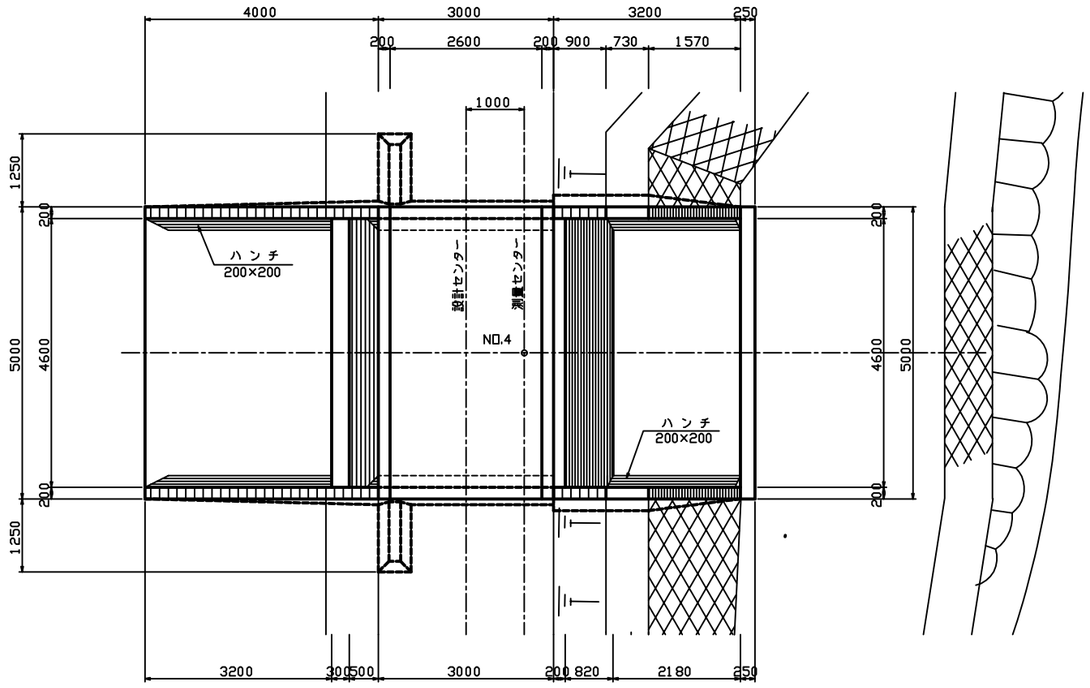
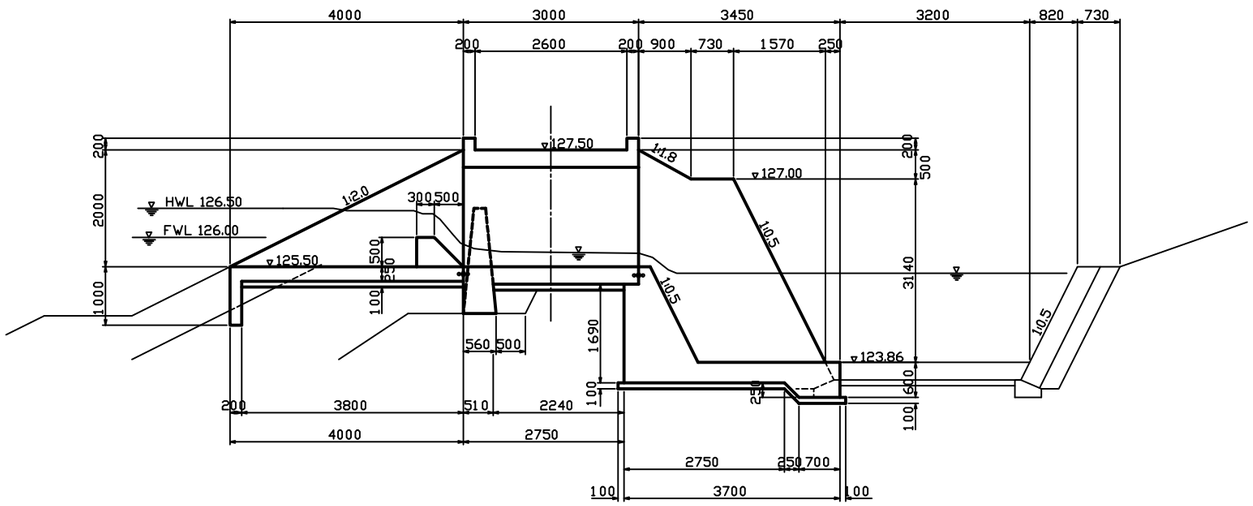
河川に直接放流した例

ため池堤体と河川が平行しており、洪水吐の縦断方向の延長が制限されていたため、河川との合流部の幅を大きく取るような形状とし、洪水吐からの放流水が河川水流に与える影響が少なくなるよう計画した。

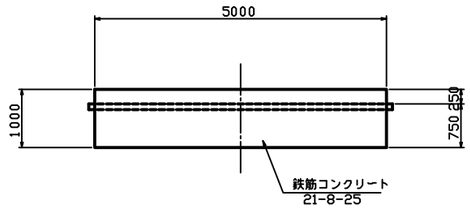
平　面　図
S=1:50



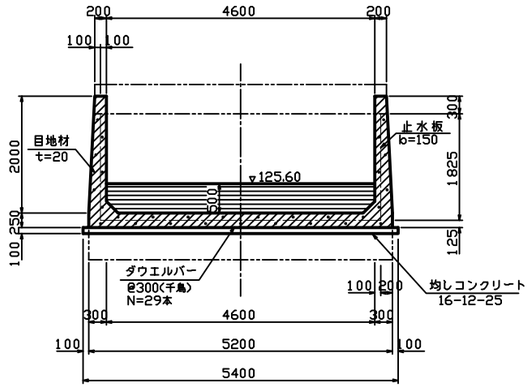
縦　断　面　図
S=1:50



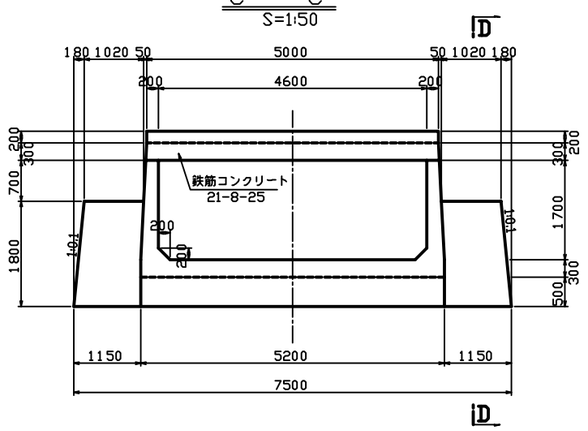
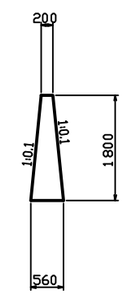
A　－　A
S=1:50



B　－　B
S=1:50



C　－　C
S=1:50



D　－　D
S=1:50